Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism





令和2年1月7日

## 「砂川地区かわまちづくり計画」のパネル展開催

~砂川オアシスパークの利活用に向けた取組を紹介します~

札幌開発建設部では、砂川オアシスパーク(砂川遊水地)において、水質改善施設(導水路)の工事開始に合わせて、地域住民の皆様に、砂川オアシスパークの利活用に向けた取組を紹介するパネル展を、砂川市内3会場で開催しますのでお知らせします。

「オアシスパークからゆめまちづくり協議会」(以下、「協議会」という。) は、河川と一体となったまちづくりを行うため、国土交通省の「かわまちづくり支援制度」に登録申請し、「砂川地区かわまちづくり計画」が登録されたところです。

このたび、協議会において合意した施設整備が開始されることから、地域住民の皆様に、砂川オアシスパークの利活用に向けた取組を紹介するパネル展を、砂川市内3会場で開催しますのでお知らせします。

記

1 日 時 令和2年1月8日(水)から令和2年1月31日(金)まで

2 場 所 第1会場 砂川市役所 市民ギャラリー

(砂川市西6条北3丁目1番1号)

第2会場 砂川遊水地管理棟 1階 多目的スペース

(砂川市西5条南8丁目)

第3会場 砂川市地域交流センターゆう 1階 ロビー

(砂川市東3条北2丁目3-3)

※「オアシスパークからゆめまちづくり協議会」

砂川オアシスパークと周辺地域・産業や人を結び、地域の活性化を進めるために平成30年1月に設立しました。 構成は砂川市・札幌開発建設部の行政や市民団体及び企業事業者です。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 滝川河川事務所

副 所 長 関 孝浩 (電話番号 0125-76-2211 代表)

計画課長 山 崎 猛 (電話番号 0125-76-2211 代表)



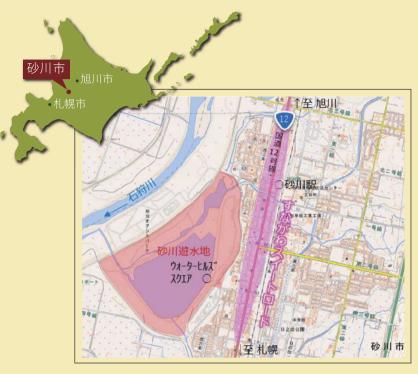
札幌開発建設部ホームページ<u>https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/</u>

## オアシスパークからゆめまちづくり協議会

# 砂川オアシスパーク利活用に向けた取り組み

私たち "オアシスパークからゆめまちづくり協議会" は、 砂川オアシスパークと周辺地域・産業や人を結び、地域の活性化を進めます。







# 例えばこんなこと、できたらいいね!

砂川スイーツで結ぶまち・人・水辺
管理棟に、砂川スイーツを買って持ち込めるイトトインスペスや、特産品物販コーナーを!
野鳥観察や、ウォーキング、セファクティビディを充実。

イベントの開催等で 砂川オアシスパークの利活用を促進!

カヌー体験会やスイーツ・農産物の青空市、フリーマーケットなど





親水護岸の整備で 水面利用を もっと便利にし



## もっと便利にアウトドアスポーツなどが楽しめる空間に! 砂川スイーツなど観光情報の発信拠点に!

オアシスパークからゆめまちづくり協議会は、砂川市の『砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略』の基本目標のうち「新しいひとの流れをつくる」を実現するため、行政、地域、関係団体などが連携して、周辺の景観、歴史、文化および観光という資源や地域の創意を生かした砂川オアシスパークの更なる利活用を通し、将来の「まちの活性化・元気創生」に寄与することを目的としています。

# オアシスパークからゆめまちづくり協議会

協議会は、市民・行政、企業・団体などが連携し、「かわまちづくり支援制度」へ登録された 「砂川地区かわまちづくり計画」の実現を目指し話し合いを進めています!

#### ■協議会の構成

ハード・ソフト両面で地域を盛り上げます!

協議会は、地域活性化と河川空間・管理棟の利活用に関心のある企業や団体、市民有志で構成されています。



市民団体

○石狩川下覧櫂○あじさいの会○NPO 法人オアシス

○すながわスイートロード協議会

利活用の企画、実施、ボランティアなど。

- ○砂川市
- 〇北海道開発局 札幌開発建設部

オアシスパークから ゆめまちづくり協議会

砂川地区かわまちづくり計画

- ○砂川商工会議所
- ○砂川観光協会
- ○新砂川農業協同組合
- ○砂川青年会議所
- ○砂川市インバウンド受入協議会

ハードの整備やイベントなどソフト事業実施のための調整や協力。

行政

砂川市と周辺のまちの活性化・ 元気創生を目的とした、 砂川オアシスパーク 利活用計画

企業 事業者 利活用や周辺 エリア・まちな かへの回廊の 企画、実施。専 門性の活用。

## 「かわまちづくり支援制度」

地域活性化のために景観、歴史、文化及び観光基盤などの地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間形成を目指す取組みが「かわまちづくり」です。

「かわまちづくり支援制度」とは、国土交通省が、河川空間と一体となったまちづくりを行うため登録した「かわまちづくり」計画に対し、ハード・ソフト両面で支援を行うものです。

## ■協議会発足までの経緯

準備会は、平成28年から。

平成28年、「砂川地区かわまちづくり計画」の検討を 行うため、「オアシスパークからゆめまちづくり協議会 設立準備会」が発足しました。

とは・・・

その後、準備会での議論や活動を引き継ぐ「オアシスパークからゆめまちづくり協議会」が、平成 30 年に設立されました。





【協議会の様子】

室内での話し合いや、実際に現地で確認を行い、整備案を考えています。



「砂川地区かわまちづくり計画」登録証伝達式

平成28年1月

「オアシスパークからゆめまちづくり協議会設立準備会」 (砂川市、地元関係者、河川管理者(北海道開発局札幌開発建設部))

平成30年1月

「オアシスパークからゆめまちづくり協議会」を設立 「かわまちづくり支援制度」への登録が申請される

平成30年3月

「砂川地区かわまちづくり計画」が登録される

# 砂川地区かわまちづくり計画(ハード整備)

協議会は、地域活性化や観光振興を目的としたハード整備について話し合いを行っています。 協議会で合意が得られた整備案は、設計が行われ、いよいよ工事着手となります。

#### ■協議会考案による整備内容

#### ①管理棟の整備

管理棟は、現在より更に災害に強い施設として整備される予定です。

この整備にあわせ、管理棟を休憩・情報発信拠点とし、すながわスイーツや農産物産直市場、遊水地を一望できるカフェ、物販・飲食スペース等の創出が可能となります。



#### ②展望スペース

管理棟前の管理用通路の一部を拡幅し、災害車輛の車両交換を行う場として整備します。この整備により、遊水地の湖面と背景の山々がおりなす風景を活かし、展望スペースとして利用ができます。



#### ③多目的広場の整備

多目的広場の排水状況を改善し、イベント等が可能な場所として整備されます。



【整備イメージ】

## ④水辺の整備:緩傾斜護岸

カヌーポートとしての利用や水に触れて親しむ場として、護岸の一部が 緩傾斜護岸に整備されます。



## ⑤水辺の整備・水質改善施設(工事着手)

遊水地の水質改善のため、パンケ歌志内川バイパス水路内の調節堰を 一部かさ上げし、遊水地に導水する施設が整備されます。



増水時に、パンケ歌志内川の河川水が 水路を通って遊水地に入ってくるよ



## ⑥管理用通路の整備

遊水地内の管理用通路が周回できるよう整備することで、遊水地を 周遊するサイクリングコースやフットパスコースとして利用すること ができます。



【整備イメージ】

#### ⑦市内看板等の整備

道路管理者と協力し、砂川遊水地へ誘導する看板をリニューアル する予定です。



【整備イメージ】

散歩やウォーキングなど 市民の健康生活にも いいね!



# 砂川地区かわまちづくり計画(ソフト事業)

砂川オアシスパークは、防災施設としてはもちろん、ウォーターアクティビティの他 四季折々の風景、魚や野鳥、渡り鳥の飛来など様々な可能性を秘めています。

#### ■現状の主な利活用

#### ①石狩川下覧櫂

石狩川をカヌーやボートで下る「石狩川下覧櫂」は、夏の恒例行事です。



## ■協議会で試行したソフト事業

#### ①フリーマーケット

管理棟内でフリーマーケットを開催しました。

砂川市在住の手作り 雑貨の作家をはじめと するブースが並び、大 盛況でした。



## ②ラブ・リバー砂川夏まつり、砂川納涼花火大会

砂川市外からも見物客が集まる花火大会等のイベントです。



## ③ワカサギ釣り・ソリ滑り

砂川オアシスパーク は、例年大勢のワカサ ギ釣り客でにぎわいま す。

また、遊水地の堤防 法面につくったソリ滑 りコースもあります。 ロングコースは、大人 も楽しめると大好評で す。



## ②管理棟夜間開放・物販

夏祭り&納涼花火大会に合わせ、管理棟を夜間開放し、パン、クッキー、ビールなどの販売、子ども縁日等を実施しています。

出店者からは、売り場の 改善や工夫の必要性の声と ともに、「また出店したい」 と意欲的な意見をいただい ています。



#### ③ファミリーワカサギ釣り大会

ファミリーワカサ ギ釣り大会を開催し ました。

あわせて飲み物やお菓子、ポークチャップマン、焼き肉等の飲食販売も行いました。



#### ④防災フェスティバル

災害から身を守る方法や 砂川の防災について、気象 予報士の菅井貴子さんによ る防災講演会を開催してい ます。

また、川の魚調査やわく わく化学実験、スペシャル スーパーボールすくい等の イベントも行っています。



## ④オアシスパークからフォトコンテスト

オアシスパークに来てもらうきっかけ作りと魅力の発信を行うため、フォトコンテストを開催しています。

フォトコンテストは、 令和 2 年 2 月 15 日まで開催中!

インスタグラムまたは フェイスブックで写真を投稿してね!







## ⑤すながわマラニック大会

走りたい人は走り、歩きたい人は歩く。 マラソンとピクニックを掛け合わせ、自 然や人と交流し、その土地の魅力を満喫 するのがマラニックです。





# 石狩川、砂川市の洪水~洪水と治水の歴史~

# 1. 石狩川の洪水

石狩川の雄大なる流れは、北海道の暮らしや産業を支える母なる存在そのものであり、北海道人口の半数以上に当たる約312万人の人々がその流域で暮らしています。しかし、河川沿いに広がる平野は広大な低湿地帯であったことから、かつて石狩川流域でひんぱんに洪水氾濫が発生していました。

大正時代から昭和へと、ショートカットや堤防など河川の改修が進むにつれ、しだいに氾濫は減少していきましたが、その一方、流域の急速な開発や都市化に治水施設の整備が間に合わないという状況を迎えました。川の間近や低湿地に及ぶ住宅地、さらに河川に流れ込む水も増大し、ひとたび洪水氾濫が起きるとその被害も大きく、昭和56年8月の洪水では約1千億円にも上る被害となっています。

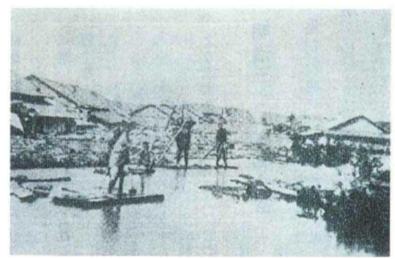
洪水発生年	気象原因	代表地点雨量 (mm/3日)	石狩大橋地方 雨量 (㎡/s)	被害等
明治31年9月	台風	札幌 158 旭川 163	不明	家屋被害約18,600戸 氾濫面積約1,500k㎡ 死者112名
明治37年7月	台風・前線	札幌 177 旭川 152	8350 (注1)	家屋被害約16,000戸 氾濫面積約1,300k㎡
大正11年8月	台風	札幌 66 旭川 105	不明	家屋被害約9,200戸 氾濫面積不明 死者7名
昭和36年7月	低気圧・前線	札幌 140 旭川 125	4, 515	家屋被害約23,300戸 氾濫面積約523k㎡ 死者11名
昭和37年8月	台風・前線	札幌 203 旭川 95	4, 410	家屋被害約41,200戸 氾濫面積約661k㎡ 死者7名
昭和41年8月	前線	札幌 58 旭川 62	4, 529	家屋被害約9,600戸 氾濫面積約260k㎡ 死者5名
昭和50年8月	台風・前線	札幌 175 旭川 193	7, 533	家屋被害約20,600戸 氾濫面積約292k㎡ 死者9名
昭和56年8月上旬	低気圧・前線・台風	札幌 294 旭川 296	11, 330	家屋被害約22,500戸 氾濫面積約614k㎡ 死者2名
昭和63年8月	停滞性前線	札幌 66 旭川 119	5, 759	家屋被害約2,000戸 氾濫面積約65k㎡
平成13年9月	秋雨前線・台風	札幌 153 旭川 169	6,598	家屋被害約70戸 氾濫面積約38km

注1) 石狩川治水計画調査報文(明治42年)による

# 2. 砂川市の洪水

#### (1) 明治31年洪水

記録に残されている最初の大被害は明治31年9月6日の大氾濫です。全道を襲った 豪雨により石狩川が氾濫し、明治9年の札幌測候所開設以来の記録的な豪雨でした。 電信・鉄道が不通となり交通は途絶し、多数の死傷者も出ました。



明治31年水害 砂川市(砂川市史)

#### (3) 昭和36年、37年洪水

昭和36年7月の集中豪雨により、砂川地方は60年ぶりとも言われる大水害に見舞われました。さらに翌37年7月、台風9号により36年を上回る大きな被害が一体に引き起こされました。

滝川市から下流では空知川の大出水などのために石狩川の水位が急上昇しました。 砂川市街中心部への浸水をはじめ、奈井江町、美唄市、北村などは広範囲で氾濫しま した。



昭和37年洪水 砂川市 (北海道開発局HP)

昭和37年洪水 砂川市北高付近(北海道新聞社提供)

#### (2) 昭和7年洪水

7月から連日のように降雨があり、8月には北海道上空の低気圧および前線の影響で多量の降雨がもたらされました。8月から9月にかけて石狩川、天塩川をはじめ道内の大小河川のほとんどが氾濫しました。



昭和7年水害 砂川市(砂川市史)

#### (4) 昭和50年、56年洪水

治水事業の進展により、砂川地方では昭和36年、37年以降、石狩川の治水安全度は著しく向上しました。

しかし、昭和50年、石狩川流域全域にわたって史上最大の被害額にのぼる大水害が発生しました。

さらに 56 年にはさらに上回る空前の大水害が発生し、砂川地方だけでなく、全道各地に大きな被害をもたらしました。



昭和56年洪水 砂川市中央市場土のう積み作業

昭和56年洪水 砂川市街の浸水状況



昭和56年洪水 砂川市 (北海道開発局HP)

# 砂川遊水地について

# 1. 砂川遊水地の概要

砂川遊水地は石狩川中流、砂川市に位置しています。かつ ては大雨が降るたびに氾濫を繰り返してきた石狩川の洪水を 防ぐため、石狩川のショートカット工事によって生まれた蛇行 跡を活用して昭和62年から建設が始まり、平成7年に完成し ました。

ふだんは様々なウォーターレジャーも楽しめる憩いの水辺空 間として利用されています。







砂川遊水地着工前(昭和60年撮影)



砂川遊水地整備後(平成23年撮影)

# 2. 砂川遊水地のしくみと効果

#### (1) 砂川遊水地のしくみ

石狩川で洪水が発生した場合、越流提から石狩川を流れる水の一部を遊水地の中に貯め込み、石狩川の水位を下げます。遊水地に貯まった 水は、洪水が終わってから排水門をあけ、ゆっくり安全に石狩川下流へ流します。

#### 通常時

憩いの場として開放され、釣りやジェッ トスキー、各種イベント等に利用されま す。

## 洪水時 ///////////

川から溢れそうになった石狩川の水は越 流堤から遊水地に流れ込み、石狩川の水 位を下げます。

#### 洪水後

遊水地に貯まった水は、洪水が収まって から排水門をあけ、ゆっくりと安全に下 流に流します

#### 【洪水時、石狩川の水を遊水地に貯める事によって洪水を緩和し、流域の安全を守ります】】

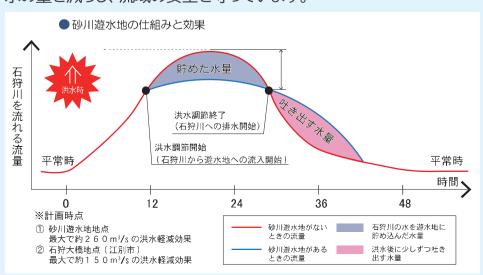






#### (2) 砂川游水地の効果

遊水地は洪水時には 1,050 万㎡の川の水を貯め、石狩川に流れる 水の量を減らし、流域の安全を守っています。





●平成28年出水 【平成28年8月21日】

石狩川の水を遊水地に貯留するとともに、遊水地に流入するペンケスナ川、 パンケ歌志内川、奈江豊平川の水を合わせて約 380 万㎡を貯留し、石狩川の 洪水や内水の被害の軽減を図りました。

# 3. 砂川遊水地の施設



#### ● 管理棟

管理棟は、維持管理・防災時の拠点としてのみならず、通常時にはイベントや展示会、学習会・会議等様々な催しに利用されています。





